

## 平成 29 年度 第 1 回 学校評議員会 概要

平成 29 年 7 月 12 日(水) 10:00~11:45

神戸市立桜の宮小学校 会議室

### 1. 出席者

内原 政男(桜の宮連合自治会会長)	相川 光一(桜の宮ふれあいのまちづくり協議会会長)
吉川 庸一(北鈴蘭台自治会長)	吉田 正彦(さくらっ子応援団会長)
平馬 廣子(桜の宮児童を守る会)	足立 義明(桜の宮児童を守る会)
笠 かおり(桜の宮小学校・PTA会長)	宇山 美樹(桜の宮小学校PTA副会長)
坂本 弥生(桜の宮小学校PTA副会長)	橋本奈々重(桜の宮中学校教頭)
藤原 久恵(桜の宮児童館館長)	岡田 妙子(桜の宮保育所長)
大内 康弘(桜の宮小学校校長)	小林 剛司(桜の宮小学校教頭)

【敬称略】

### 2. 次第

- ・はじめの挨拶 (大内校長)
- ・自己紹介
- ・委嘱
- ・平成 29 年度桜の宮小学校の教育について (学校教育計画, 学校組織, 年間行事予定)
- ・オープンスクール保護者アンケートより
- ・前期いじめアンケートより
- ・教室の子どもの様子 (1, 2, 3, 4 年授業参観)
- ・意見、質疑応答
- ・おわりの挨拶 (大内校長)

### 3. 平成 29 年度桜の宮小学校の教育について (学校教育計画, 学校組織, 年間行事予定)

【学校教育計画はホームページ学校紹介参照, 学校組織・年間行事予定は学校だより 4 月号参照】

### 4. オープンスクール保護者アンケートより 【学校だより 7 月臨時号参照】

### 5. 前期いじめアンケートについて 【学校だより 7 月臨時号参照】

## 6. 意見, 質疑応答

- ・校門警備の時よく挨拶をしてくれている。以前防犯の講習会の時、「あいさつ」が有効であると聞いた。地域をあげて取り組みたい。
- ・小さい頃から「いじめは犯罪である。」ということを教え続けてほしい。
- ・「いじめをした、見た、されたというのが0がよい。」というのではない。いじめに関する感覚を常に磨いて行ってほしい。
- ・1年生の支援についてどうしているのか。授業中の立ち歩きや粗暴な言動が気になる。  
→常に複数体制で授業や休み時間にのぞんでいる。また外部からの支援員を募ったり、関係機関からの巡回訪問を受け、良き指導法を探ったりしている。ただ支援の人数を多くすると「先生、ここどうするの?」とすぐに尋ねてくるので、「自立」と「見守り」のバランスを考えている。
- ・入学してまだ2か月ということもあるだろうが、様々な背景をもった子たちが入学しているのだろう。「ふれあい懇話会」「保育所、児童館」との連携を図り、「子育て」や「しつけ」について保護者と地域のベテランが話し合える場を設定していかねばならない。
- ・小学校は、子供たちのここに応じた対応をしてくれている。保育所は、「命を大切にしよう。」と保育の中で実践している。年々多様な対応が必要になってきている。一人一人の困り感をどうサポートしていけるかを大切にしていきたい。
- ・子供が素の様子を見せるのが児童館ではないのかと思っている。頭ごなしに叱るのではなく、クールダウンさせながら対応している。小学校で取り組んでいる「ソーシャルトレーニング」について連携したい。